

令和2年4月16日

医学部生の皆様

名古屋市立大学
医学部長 道川 誠

遠隔授業視聴のための情報環境整備のお願い

新型コロナウイルス感染症は世界的に急速に感染が拡大し、4月10日には愛知県においても緊急事態宣言が発せられ、大学教育にも甚大な影響が出てきております。医学部では、4月7日の授業開始から対面授業を見合わせる措置をとり、学生の感染防止策を最優先としながらも、十分な教育効果を得るべく遠隔授業（Web ライブ配信講義）を行ってまいりました。さらに本学においては、4月13日に、より強い感染防止策対応として学生の大学登校の禁止の措置を取らざる得ない状況となりました。

移行措置として、ネット環境が不十分で遠隔授業（Web ライブ配信講義）を受信できない学生数名には、大学の情報処理室にあるコンピュータやWi-Fi環境の利用を許可してまいりましたが、4月22日から開講する全学の統一方針として、登校禁止の徹底が図られることになりました。したがって、4月22日以降は、登校して本学内で遠隔授業（Web ライブ配信講義）を視聴することはできません。

今後もこの状況が継続する可能性があり、医学教育成果を十分に上げていくためにも、学生の皆さんには、自宅において遠隔授業（Web ライブ配信講義）を受講できるよう、至急情報環境の整備をしていただくようお願いいたします。

(1) 通信環境の整備

1日に1回あたり約60分の授業動画を3～4回分、週5日快適に視聴できる程度の通信速度と通信容量を確保できるインターネット環境を通信事業者と契約するなど、通信環境を各自整備してください。

(2) 遠隔授業視聴機器の整備

インターネットブラウザまたはアプリケーションソフトのインストールによりZoomを利用できるデバイス（パソコン、タブレット端末、スマートフォン等）を各自整備してください。

医学・医療教育学分野(植田)
電話:052-853-8441
メール:nueda@med.nagoya-cu.ac.jp

医学・病院管理部教育研究課医療人育成係
電話:052-853-8546
メール:medkyomu@sec.nagoya-cu.ac.jp